

第27回安中市行政改革審議会会議録【概要】

(以下、敬称略)

【日 時】 平成29年1月24日(火) 午前9時30分～11時

【場 所】 市役所305会議室

【出席委員】 13名

(大平、小竹、茂木、小坂、戸塚、岡田、大西、千葉、須藤、田島、櫻井、大塚、石井)

【欠席部会員】 2名(佐藤、武井)

【事務局】 6名(総務部長、企画課長、企画調整係長、行革情報統計係長、担当職員2名)

【配付資料】

会議次第

資料1 委員名簿

資料2-1 地方行政サービス改革の取組について

資料2-2 行政サービスのオープン化・アウトソーシング等の推進について

資料3 平成27年度 財政比較分析表(普通会計決算)

資料4 諮問書

資料5 安中市行政改革審議会条例

前回会議会議録

【詳細】

1 開会 《総務部長》

2 委嘱状交付 《市長》

3 自己紹介

【各委員より挨拶】

4 市長挨拶

【市長より挨拶】

5 会長・副会長の選出

大平会長、岡田副会長を選出

6 会長挨拶

【会長より挨拶】

7 協議事項

(1) 地方行政サービス改革に関する国等の動向について [資料2-1~3]

<説明>事務局

群馬県市町村行政改革担当課長会議での配付資料について概要を説明 [資料2-1、2-2]

安中市の財政状況等について説明 [資料3]

- 人口一人当たりの決算額は人口減少と病院事業負担金の増大の影響で急激に悪化している。
- 地方債残高も年々上昇している。財政調整基金残高は平成28年度見込みで大きく減少し、取り崩しが増大する見込みとなっている。
- 財源状況については、法人市民税の税率引き下げや、国税の法人実効税率の引き下げに伴う市民税法人税割の減少、人口減少による個人市民税の減収、さらに合併から10年経過し普通交付税における合併算定替えの特例期間が終わり段階的に5年かけて通常算定にもどることから財源面でも非常に厳しい状況に直面することになる。

<審議>

◇ 民間委託や指定管理者についての検討をするのであれば、安中市の状況を報告してもらいたい。

● 審議の際には資料を用意したい。

◇ 窓口業務の民間委託について安中市では検討されているのか。

● これまでは検討できていない。先進事例の調査も行う必要があると考えている。

(2) 今後の予定について

<説明>事務局

- 答申いただいた「市有財産の有効活用について」は、安中市行政改革推進会議において本市の市有財産利活用基本方針の位置づけとする方向で協議する予定となっている。
- 次回の審議会では、諮問事項「公の施設に係る指定管理者制度の運用について」の協議を行っていただきたい。また、事務局側で素案を作成する方向で進めたい。
- 次回審議会の開催は平成29年8月以降を予定している。

8 その他

- 閉会后、行政評価の外部評価を実施する。

9 閉会